

令和2年度 可児市の予算

新年度予算は一般会計315億5,000万円、特別会計と企業会計を合わせて総額612億6,350万円となりました。前年度予算に比べて一般会計は0.3%、総額で3.8%増加しました。

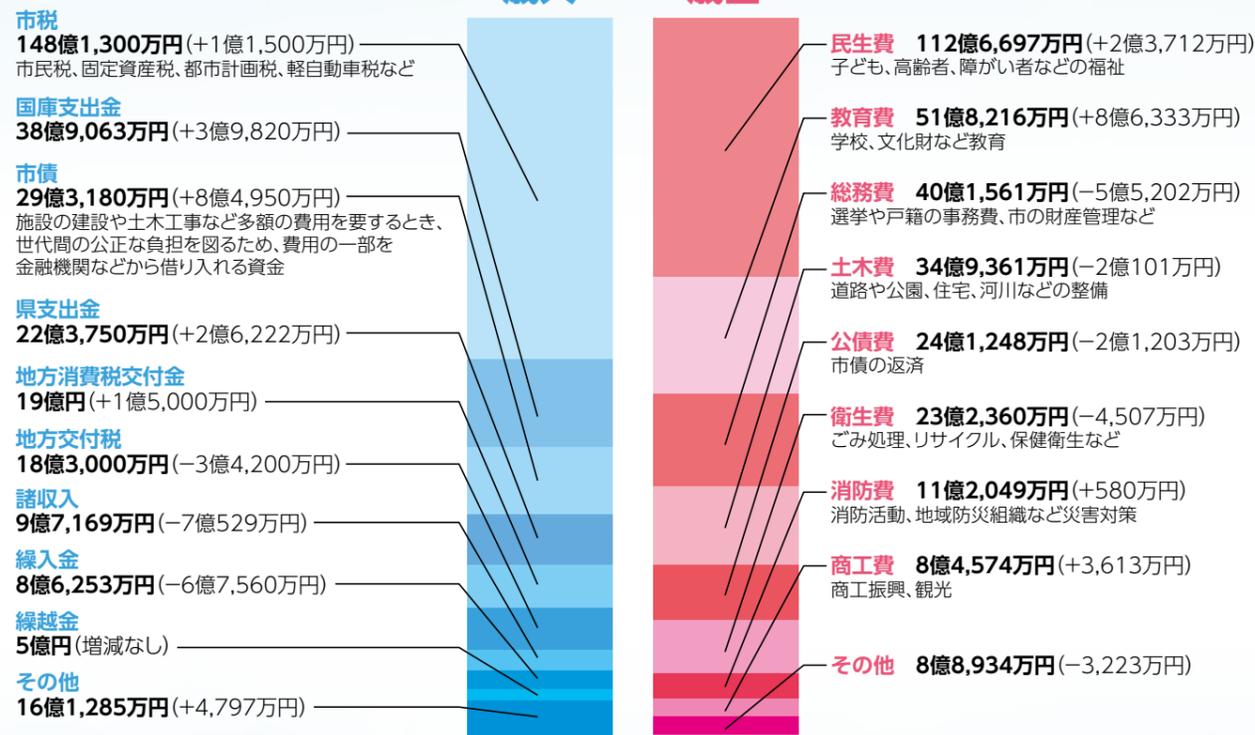
歳入では家屋の新增築や新たな設備投資で固定資産税の増加が予想されるなど、市税の増加を見込んでいます。また、文化創造センターの大規模改修など大規模な工事を行うため市債も増加しました。

歳出については前頁までに紹介したものが主な事業となっています。

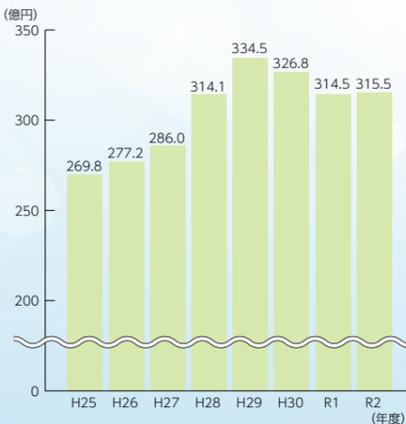
一般会計

315億5,000万円

(カッコ内は昨年度比)



一般会計当初予算額の推移



企業会計

会計	金額
水道事業	31億9,300万円
下水道事業	47億4,900万円
合計	79億4,200万円

特別会計

会計	金額
国民健康保険事業	104億2,700万円
後期高齢者医療	13億7,700万円
介護保険	73億7,940万円
自家用工業用水道事業	1億6,050万円
農業集落排水事業	1億7,000万円
可児駅東土地区画整理事業	3,300万円
可児御嵩インターチェンジ工業団地開発事業	22億円
財産区(5地区の計)	2,460万円
合計	217億7,150万円

重点方針 高齢者の安気づくり

86億8,483万円

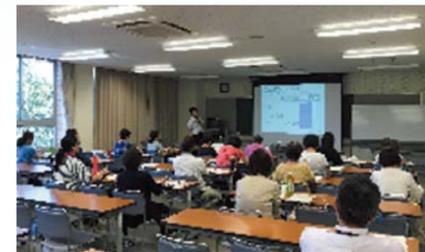
高齢者生きがい推進事業 2,416万円

高齢者がいきいきとした生活を、住み慣れた地域でくれるよう支援します。

お宅への訪問や便りの配布などで、高齢者の孤立防止に取り組みます。また、市健友会の活動を促進させ、仲間づくり・通いの場づくりを支援します。

地域包括ケアシステム推進事業 (介護保険特別会計) 7,517万円

高齢者が住み慣れた地域で安心して生活するために、医療機関や介護事業所、さまざまな生活支援サービスを担う関係者との連携を推進し、高齢者を包括的に支援します。



生活支援コーディネーターによる支え合い活動の啓発

地域支援事業 (介護保険特別会計) 2,187万円

いつまでも健康で過ごせるよう、介護予防教室(運動教室、認知症予防教室、口腔ケアなど)を各地区で開催します。また、高齢者サロンや生活支援サービスなどの地域の支え合い活動を支援します。



まちかど運動教室の様子

重点方針 子育て世代の安心づくり

48億5,981万円

ばら教室KANI運営事業 3,966万円

小・中学校への入学を希望する外国籍児童生徒に、学校教育に必要な生活指導や学習指導、日本語指導を行います。また、増加する外国籍児童生徒に対応するため、第2ばら教室KANIを広陵中学校内に設置します。



ばら教室での学習の様子

キッズクラブ運営事業 2億1,146万円

保護者の就労などにより留守家庭となる児童に対して、安心して生活できる場所を確保し、地域と協働で適切な遊びや生活の場を提供することで、児童の健全育成を図ります。

今年度は土田小キッズクラブの専用施設を学校敷地内に新築します。

中学校施設大規模改造事業 3億9,456万円

子どもたちが安心して、いきいきと学べる教育環境の整備・充実、また地域の拠点施設としての利便性の向上を図ります。今年度は蘇南中学校校舎の大規模改造工事を行います。



改修する蘇南中学校校舎